

鬱陶しい空に、フルートとピアノの調べ。爽やかな気分になりました。

「リバーサイドコンサート」が、初めて東京電機大学1号館電大ギャラリーで開かれました。ガラス張りの会場は開放的で、アウトホームな演奏には理想的。出演は、フルートの高橋すあいさんとピアノの肥山早苗さん。東京音楽大学の先輩・後輩の仲間だとか。トークを交え1時間の演奏でしたが、クラシック(カノン)／チャルダッシュ・唱歌(赤とんぼ／里の秋)・ポップス(また君に恋してる／上を向いて歩こう)などバラエティーに富み、飽きさせません(計10曲)。「上を向いて歩こう」や「蘇州夜曲」では、満員のお客さんも口ずさみ。手慣れたトークは二人の息もピッタリ(アクション映画好きも共通)。アツという間の1時間で、肥山さんは、これからも異種楽器とのコラボで、足立区を中心に演奏活動を続けるそうです。あいにくの雨降りの日でしたが、一服の清涼剤を飲んだ気分になりました。

(広報ボランティア 文・写真:松尾)



バラエティに富んだステージ、熟練の技を駆使した作品が並ぶギャラリー、楽器や実験、作品製作の体験と3万人近い方が楽しんだ2日間でした。

今回で9回目を迎えた「あだちサークルフェア」。初日の午前中はあいにくの雨でしたが、青空が広がった午後からは大勢の方にご来場いただき、2日間で3万人近い数になりました。28団体が出場したステージ部門。子どもたちから年配の方まで、熱気あふれるパフォーマンスが続きました。12団体が出展したギャラリー部門、完成度の高い作品の数々と製作体験が楽しめました。子どもには鉄道おもちゃ、科学実験、大人にはお琴体験や偏光板トリックアート、青空ミニコンサートなども人気でした。チャリティーコーナーでは28,763円の募金が集まりました。皆様の温かいお心とともに足立区社会福祉協議会に寄付し、社会に役立てていただきます。また、1階で行われていたフードドライブにも多くの食料品が集まり、セカンドハーベストジャパンを通して食品に不自由している方へご家庭に配布していただきます。ご協力ありがとうございました。



南インド民族舞踊



車イスdeシュート



書道体験



ハワイアンリボンレイ・アメリカンフラワー



にらめっこまんげきょう



お琴体験



子どもバレエ

写真撮影:
広報ボランティア金子、松尾ほか